

## 増野 肇教授経歴

経 歴	
年 月	事 項
1955年 3月	千葉大学文理学部英米文学科卒業
1959年 3月	東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業
1960年 3月	東京慈恵会医科大学付属東京病院実地修練終了
1960年 4月	東京慈恵会医科大学大学院精神神経科入学
1960年 7月	第28回医師国家試験合格 医師免許証 第172520号
1964年 3月	東京慈恵会医科大学大学院精神神経科終了 医学博士学位授与
1964年 4月	東京慈恵会医科大学精神神経科教室無給助手
1964年 11月	東京慈恵会医科大学精神神経科教室助手 (1969年12月まで)
1970年 1月	(神奈川県三浦市) 初声荘病院勤務 (1975年8月まで)
1970年 4月	神奈川県三崎保健所嘱託医 (1975年7月まで)
1970年 10月	神奈川県三浦市福祉事務所委託医 (1975年7月まで)
1971年 4月	神奈川県長沢学園嘱託医 (1975年7月まで)
1974年 8月	東京慈恵会医科大学非常勤講師 (精神神経科) (1986年3月まで)
1975年 8月	栃木県精神衛生センター所長 (1986年3月まで)
1984年 4月	栃木県今市保健所長を兼務 (1986年3月まで)
1986年 4月	宇都宮大学教育学部教授 (心身障害学担当) (1991年3月まで)
1986年 4月	栃木県精神保健センター嘱託医 (1998年3月まで)
1987年 7月	栃木県障害者職業センター医学アドバイザー (現在まで)
1991年 4月	日本女子大学人間社会学部社会福祉学科教授、現在に至る
1995年 4月	東海大学健康科学部社会福祉学科非常勤講師 (現在まで)
1996年 4月	YMCA 国際福祉専門学校非常勤講師 (現在まで)
1997年 4月	東京家政学院大学家政学部家政学科非常勤講師 (現在まで)
1999年 4月	群馬松嶺福祉短期大学非常勤講師 (現在まで)

学会及び社会における主な活動等		
年 月	事	項
1964年	日本精神神経学会会員（現在まで）	
1964年	日本児童青年期精神医学会会員（現在まで）	
1970年	日本芸術療法学会常任理事（現在まで）	
1974年	「精神療法」誌 編集委員（現在まで）	
1977年	栃木県不登校連絡協議会会長（1991年まで）	
1980年	国際集団精神療法学会会員	
1982年	森田療法学会常任理事	
1983年	日本集団精神療法学会常任理事	
1984年	日本家族研究・家族療法学会会員	
1985年	日本精神衛生学会常任理事	
1993年	日本社会精神医学会会員	
1995年	日本心理劇学会理事長	
1996年	多文化精神医学会会員	
1997年	日本精神障害者リハビリテーション学会理事	
賞 罰		
年 月	事	項
1990年10月	日本芸術療法学会賞	

## 研 究 業 績 一 覧

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は発表の 年 月 日	発行所, 発表雑誌等又は 発表学会等の名称
<b>I. 著 書</b>			
1. 最新精神科治療	共 著	1972年 9月	医学書院
2. 外来精神医学	共 著	1976年 5月	医学書院
3. 現代人の異常性 異常の心理治療	共 著	1976年 6月	至文堂
4. サイコセラピー	共 著	1977年 4月	文光堂
5. 現代の森田療法	共 著	1977年 5月	白揚社
6. 心理劇とその世界	単 著	1977年 7月	金剛出版
7. 森田正馬精神療法入門	共 著	1978年 4月	有斐閣
8. 成人看護各論2	共 著	1981年 5月	金原出版
9. 対人恐怖	共 著	1981年12月	有斐閣
10. 芸術療法講座1-心理劇-	共 著	1982年 3月	牧野出版
11. 精神衛生活動の実際	編・共	1982年 7月	金剛出版
12. 神経症	共 著	1982年10月	日本文化科学社
13. 精神分裂病	共 著	1983年 2月	日本文化科学社
14. 登校拒否	共 著	1983年 2月	金剛出版
15. 拠点づくりをめざして	共 著	1983年 3月	やどかり出版
16. うちの子に限って 「現代のエスプリ」別冊	共 著	1983年 5月	至文堂
17. サイコドラマ 「現代のエスプリ」No.198	編・共	1984年 1月	至文堂
18. サイコドラマ 「精神の科学9」創造性	共 著	1984年 1月	岩波書店
19. 実地臨床にいかす精神療法	共 著	1986年 6月	ライフサイエンスセンター
20. 心の病の相談室	共 著	1986年 6月	ぜんかれん
21. 心理劇の実際	編・共	1986年 7月	金剛出版
22. 思春期問題への医学的アプローチ	共 著	1986年 8月	ライフサイエンスセンター
23. 森田療法ワークショップ	共 編	1986年10月	星和書店
24. これからの精神医療	共 著	1986年10月	やどかり出版
25. 精神衛生	共 著	1987年 3月	放送出版
26. 老いと病苦における危機	共 著	1987年 5月	いのちの電話

27. やさしい集団精神療法	編・共	1988年 1月	星和書店
28. 精神科治療ハンドブック	共 著	1988年 4月	南山堂
29. 精神科治療学	共 著	1988年 6月	メジカルビュー
30. 森田式カウンセリングの実際	主 著	1988年 7月	白揚社
31. 小児精神科治療ハンドブック	共 著	1989年 3月	南山堂
32. サイコドラマのすすめ方	主 著	1990年 1月	金剛出版
33. 青年期の心に迫る	共 著	1991年12月	白揚社
34. 家族のための分裂病ハンドブック (及びビデオ)	編・共	1992年 2月	ぜんかれん
35. 教師のメンタルヘルス読本	共 著	1993年11月	教育開発研究所
36. みんな一緒に生きている -分裂病理解のために-	主 著	1994年 5月	やどかり出版
37. 21世紀社会福祉学 セルフヘルプ活動と福祉	共 著	1995年 7月	有斐閣
38. 自己決定の行動科学 -サイコドラマ-	共 著	1996年 6月	メヂカルフレンド
39. 不思議の国のアリス	主 著	1996年 7月	白揚社
40. 精神分析療法 (精神科MOOK) 心理劇と精神分析療法	共 著	1996年 8月	金原出版
41. 危機カウンセリング 地域精神保健活動と危機介入	共 著	1996年10月	至文堂 「現代のエスプリ」
42. 介護福祉ハンドブック 精神保健とは何か	主 著	1997年 4月	一橋出版
43. 集団精神療法ハンドブック	共 著	1999年12月	金剛出版
44. スーパービジョン・コンサルテーション実践の すすめ ピアカウンセリングにおけるスーパービジョン	共 著	2000年 4月	至文堂 「現代のエスプリ」

## II. 学術論文

1. 青年期にみられる内向化について	共 著	1965年	【神経質誌】
2. 精神病院における心理劇の意味	共 著	1966年	【神経質誌】
3. 家族会と家族治療との関係	共 著	1966年	【病院精神医学】
4. 著明な精神症状を呈したCushing Syndrome の1症例	単 著	1966年 8月	【慈恵医大誌】

5. 森田療法における場所的条件について	共 著	1966年10月	『慈恵医大誌』
6. 森田療法における諸問題－その理論と技法上から	共 著	1967年 6月	『精神医学』
7. 構造と操作からみた心理劇	単 著	1967年12月	『神経質誌』
8. 森田療法における諸問題－治療者の基本的態度を中心に	共 著	1968年10月	『精神医学』
9. 人形劇を通しての作業療法の反省	共 著	1968年	『病院精神医学』
10. 治療社会の一方法論－患者の経営する喫茶店の試み	共 著	1969年 9月	『病院精神医学』
11. 精神療法と生活療法－心理劇の立場から－	単 著	1969年12月	『精神神経誌』
12. 心理劇における‘時’の意味	共 著	1970年 8月	『精神医学』
13. 外来治療としての患者クラブの意味	共 著	1970年 8月	『神奈川県精神医学会誌』
14. 外来における治療－精神分裂病－	単 著	1974年 7月	『臨床精神医学』
15. 精神療法の効用と限界－心理劇－	単 著	1974年10月	『臨床精神医学』
16. 精神分裂病患者の家族会及び患者クラブの活動をめぐって	単 著	1974年12月	『看護技術』
17. 地域医療における精神療法の現況	共 著	1975年 4月	『季刊精神療法』
18. 治療過程での患者の行動	単 著	1976年 4月	『季刊精神療法』
19. 精神分裂病の再発に関する調査	共 著	1976年11月	『精神医学』
20. 精神分裂病と躁うつ病の再発の実態調査	共 著	1976年12月	『慈恵医大誌』
21. 登校拒否のための特殊な試み－教師のための集団コンサルテーション	共 著	1977年 7月	『季刊精神療法』
22. コミュニティオーガニゼーション	単 著	1979年 3月	『社会精神医学』
23. 教育の場での集団コンサルテーション	単 著	1979年 3月	『新福尚武教授退職記念論文集』
24. 精神分裂病に対する心理劇の適用	単 著	1979年 6月	『臨床精神医学』
25. 患者の側からみた森田療法の治療者像	共 著	1979年 7月	『季刊精神療法』
26. 地域精神衛生の実際	単 著	1980年 6月	『日本医師会誌』
27. 家庭内暴力と危機介入	共 著	1983年 5月	『臨床精神医学』
28. 栃木県における試み－不登校連絡協議会6年間の報告と今後の課題	共・抄	1984年 1月	『児童青年精神医学とその近接領域』
29. 森田療法と精神衛生活動	単 著	1984年 8月	『臨床精神医学』
30. 内科医を訪れる人たちの飲酒経験	共 著	1984年 8月	『アルコール医療研究』

31. 新しい精神療法	単 著	1985年 1月	『季刊精神療法』
32. 地域精神衛生活動とグループ	単 著	1986年 1月	『集団精神療法』
33. 老人のためのサイコドラマ	単 著	1987年 1月	『集団精神療法』
34. 集団精神療法と個人	単 著	1988年 7月	『季刊精神療法』
35. Psychodrama in Japan	単 著	1988年 夏	Journal of Group Psychotherapy Psychodrama & Sociometry
36. 個人力動と集団力動との関係－サイコドラマ の立場から－	単 著	1992年10月	『集団精神療法』星和書店
37. 悩む心とセルフヘルプ	単 著	1992年10月	『日本精神保健連盟広報紙』 19
38. 「全家連」での家族教室への試み	単 著	1993年 3月	『精神療法』金剛出版
39. 危機と集団精神療法	単 著	1995年11月	『集団精神療法』 Vol.11 No.2
40. なぜ集団精神療法か	単 著	1996年 3月	『集団精神療法』 Vol.12 No.1
41. 社会福祉学科における「社会精神医学」の 意義	単 著	1996年 3月	『社会福祉』No.36
42. 生活学教育における「サイコドラマ」 導入の意味	共 著	1996年12月	『心理劇』Vol.1 No.1
43. 「基礎ゼミ」に体験的グループワークを導入 した試み	単 著	1997年 3月	『社会福祉』No.37
44. 心理劇－効用と限界または新しい動き	単 著	1997年11月	『最新精神医学』 Vol.2 No.6
45. 守護天使の方法－サイコドラマティストの訓練 として	単 著	1997年12月	『心理劇』Vol.2 No.1
46. 聴き入ること－その効用とむずかしさ	単 著	1998年12月	『精神療法』Vol.24 No.6
47. 精神保健福祉士の教育と精神療法	単 著	1999年 4月	『精神療法』Vol.25 No.2
48. マンダラ形式のサイコドラマ	共 著	2000年12月	『心理劇』Vol.5 No.1

### Ⅲ. 学会発表

1. Omnibus Psychodrama	1983年 8月	第8回国際集団精神療法学 会（メキシコ）
------------------------	----------	-------------------------

2. Psychodrama for the Aged	1986年 8月	第9回国際集団精神療法学会（ザクレブ）
3. Morita and Moreno	1989年 8月	第10回国際集団精神療学会（アムステルダム）
4. Sociodrama How to Treat a Demented Mother	1989年 8月	第10回国際集団精神療学会（アムステルダム）
5. Psychodrama as Mandala	1992年 8月	第11回国際集団精神療学会（モントリオール）
6. ソシオドラマによる国際交流	1993年 8月	世界精神保健会議
7. 精神障害者家族教育の現状と展望	1993年 8月	世界精神保健会議